

赤林伸一



□20□

新潟の住宅いきばく 建築依頼法

この運載も今回で終了です。最後に家を建てるときのどのように大工さんや工務店に依頼するかを考えてみます。

家を建てるのは一生に一回か二回ですから出

来てから失敗したと思つても後の祭りです。

まず、建売住宅を購入する時はやめた方が無難

でしょう。建売住宅はす

べてが自分のライフスタイルにあつては限

りませんし、雑な造りの

場合も多いようです。よ

ほど気に入った場所には満足できる家があれば

もできません。土地の値段を安く見せるためのテクニックですから注意が必要です。

注文住宅を依頼する場合には、自分のライフス

タイルや新しい家の暮

り方を十分設計者に伝

えて、理解してもらつこ

とが重要です。大工さん

や工務店、大手のメーカ

た土地を買うのも控えた方が良いでしょう。建築条件の付いた土地は、施工する工務店を選べませんし、性能発注すること

ほとんどないでしょう。同じ理由で建築条件が付いた土地を買うのも控えた方が良いでしょう。建築条件の付いた土地は、施工する工務店を選べませんし、性能発注すること

できません。土地の値段を見つけることが大切です。大手メーカーの企画住宅などの場合には、自分のライフスタイルに合わせて変更できる点が少

なく、変更すると値段が驚くほど高くなります。

設計の担当者とよく話を

をして、自分の希望ををやんと理解できるかどうかを確かめてみましょう。

家にチェックしてもらひ

れば設計料をねん出するこ

とができる。工務店な

どの設計担当者では不満

な場合には建築設計事務所に相談することが重

要です。また、自分の考

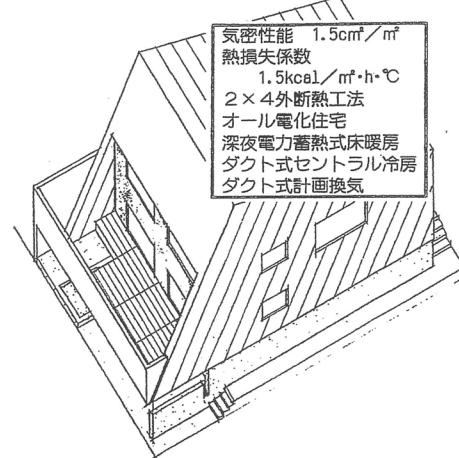
えを理解してもらひま

た。

(新潟大学工学部助教

授)

IIおわりII



われたものではありません。私の所にも大手のメーカーや工務店、大工さん、ユーザーの方々が相談に来ます。

私は現在新潟市内に自宅を新築中です。基本設計は私が行い、内外のデザインを東京のSTデザインという会社に依頼し、新潟市内の工務店も建材メーカーなどの協力を得て、現在工事中です。お盆のころには完成して皆さまに公開する予定です。ぜひご覧いただきたいと考えています。私が考える新潟の気候風土に適合した経費が一割程度含まれてありますから、これを建築するのをやめたいと考

り返すことが大事です。有能な建築家なら必ず希望に添った結果を提示してくれるでしょう。

住宅の性能や設備の設

計で疑問なことがあった

り、大学などに相談して

ください。地方の大学は

学生の教育だけを行って

いるのではなく、地域の技術レベルの向上を新し